



千歳市立高台小学校 学校通信 No.7

10月の生活目標

「時間を守り、
礼儀正しい生活をしよう」

- ①時計を見て行動し、時間を守ろう。
- ②その場にふさわしい言葉づかいをしよう



令和3年9月30日発行

～ 様々な「学び」の意味 ～

校長 安 栄 智 裕

新型コロナウイルス感染症拡大の波が減少し、本日をもって緊急事態宣言が解除されました。ほっと一息ついたところではありますが、明日のなかよし遠足、週明けからの6年生修学旅行等、今後の学校生活においても再拡大防止のために継続して感染対策に取り組んで参りますので保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

10月を迎え、季節はすっかり秋めいてきました。グラウンド横の「いこいの森」の木々の葉も色づきはじめ、休み時間の子どもたちは、どんぐりを小さな手一杯に拾い集めたり、ムラサキツメクサを摘んでみたり、赤とんぼを追いかけて、時には地面の蟻の巣をじっくりと眺めている姿が見られます。自然の移ろいを実感し、動植物に興味を示すことは子どもたちの知的好奇心のあらわれです。これから自然の営みから「なぜだろう？」と素朴な疑問を持ち続けてほしいと思っています。あわせて、自然界の危険から身を守る知識と技能も大切となります。

今回は、『蜂と蟻に刺されてみた』（J・O・シュミット著、今西康子訳、白揚社刊）という何とも衝撃的な？タイトルの本をご紹介します。シュミット氏は、自分で実際にハチ・アリに刺されたときの痛みを数値化するなど、まさに体を張った研究に取り組まれ、その成果をこの本で紹介しています。

例えば、熊は蜂の巣を襲って食べる際、けっこう目や口のまわりを刺されているとか、ハチを食べるニシタイランチョウという鳥は、飛行しながらオスとメスを見分けることを学習し、オスだけをねらって食べている（オスはおいしいのだそうです）という、なかなか興味深い内容になっています。

また、私たち人間にとっても脅威である刺針と毒液の進化が、巣を作って生活をするハチやアリの社会性を進化させる上で重要なカギとなったという一節もあります。ただし、この刺針と毒液が進化したことだけで子孫が生き延びていったわけではなく、社会性をもつハチ・アリやそれらを獲物とする動物たちにとって、生きていくためには「学習」が重要であったということが書かれています。氏によると、

知能というものは、偶然にひょっこり生まれたものではない。脳の神経細胞の数とエネルギー消費量を増やし、かなりのコストを掛けて手に入れたものだ。だとすれば、そのせっきくの知能を使って何らかの利益を生み出さなければ意味がない。そうした利益の一つが、知能を土台にした学習である。学習してあれば、その後再び同種の捕食者や獲物に遭遇したときに適切に対処することができて、非常に有利になる。

ハチは、人間と同じく学習によって問題を解決するのが得意であり、困難な状況に直面してもそれにうまく対処していく能力があるのだそうです。

学校では、集団の中で各教科等を学びます。子どもたちはハチやアリと違って毒液や刺針を進化させるのではなく、知識や技能、考える力を身につけながら、人との関わり方やコミュニケーション能力を高めていくなどの社会性を進化させていくことになります。

また、子どもたちは学校だけの学びでなく、家庭や地域においても様々な学びをとおしてたくましく生きていく術を学んでいくものです。ですから、学校の教員だけが“教師”ではありません。例えば、社会見学や校外学習を様々な事業所様にご協力をいただいて実施しておりますが、そこでの教師はまさに事業所の方々です。また、家庭においては、当然親であり、地域においては、地域の大人一人ひとりが子どもたちにとって教師であるはずです。

千歳市では、小中9年間の連携・一貫教育に取り組んでいます。これからの時代には、小学校、中学校それぞれの特徴を維持しつつも、9年間の共通目標を設定したり、地域としてどういう子どもたちを育てていくかという目標を学校、家庭、地域の中で共有したりしていくことが求められています。

コロナ禍のなか、小中連携やコミュニティ・スクールの取組が停滞している現状があります。ですが、この2年間で学びの期間と捉え、われわれ人間が最も得意とする、学習によって問題を解決することに努めていくことがますます重要になっていくのではないのでしょうか。

後期児童会役員認証式

9月13日、放送による全校朝会で、後期児童会を運営する書記局と各委員長の認証式を行いました。まず全員が校長先生から認証状をいただき、そののち、書記局員一人ひとりからの抱負、各委員長からの抱負と進行していきました。その抱負の中でも共通していたのは「笑顔」。まもなく前期が終了しますが、後期も高台小児童270人全員で、笑顔あふれる高台小学校を作っていきます。



学習発表会にむけて

右の行事予定表に11月1日から行う学習発表会についての日程も併せて掲載しました。

先日お知らせしたように、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、一斉開催は困難であると判断し、一家庭二席（運動会同様、くじびきでの指定席）までの保護者の入場制限をさせていただき、今年度も学年別の学習発表会として実施します。なお、28、29日に行うビデオ公開は、従来の児童公開日にあたるものとなっています。

緊急事態宣言が解除されましたが、この開催方法については変更はございませんので、あらためてお知らせいたします。



帰宅後の生活について

最近、高台安心メールで不審者情報を流す機会が増えています。校区外の事案についても積極的にお知らせしていますが、声掛け等への対応について、ご家庭でもお子さんとご確認願います。

また、自転車の乗り方についてご指摘を受けることが何件かありました。道路横断の際の停止・確認、坂道でのスピードを出した走行等です。本人の安全はもちろんのこと、事故につながる危険な走行は行わぬよう、ご指導ください。



教育実習 終了しました

8月23日（月）より5週間、4年2組を中心に教育実習を行ってきた原先生が、無事に教育実習を終えました。高台小でのたくさに、今後も頑張ってもらいたいと願っています。協力してくれた4年2組の皆さん、ありがとう



10月行事

日	曜	行 事
1	金	5時間授業 なかよし遠足 給食なし
2	土	
3	日	
4	月	6年修学旅行①
5	火	6年修学旅行② 放課後学習
6	水	B日課4時間授業 就学時健康診断 6年回復休業
7	木	歯科検診(全学年)
8	金	前期終業式 大掃除
9	土	
10	日	
11	月	秋季休業
12	火	後期始業式 5時間授業
13	水	フッ化物洗口 育成指導 6年生個人写真撮影
14	木	2年生社会見学(JR 青少年科学館)
15	金	B日課3時間授業 石教研専門部会第二次研究協議会
16	土	
17	日	
18	月	5時間授業
19	火	
20	水	フッ化物洗口 育成指導
21	木	
22	金	1年社会見学(円山動物園)
23	土	土曜授業 B日課3時間授業
24	日	
25	月	5時間授業
26	火	口座引落日
27	水	フッ化物洗口
28	木	学習発表会ビデオ公開①
29	金	学習発表会ビデオ公開② 校内美術展(~11/26)
30	土	
31	日	
1	月	学習発表会保護者公開日 ひだまり(5校時)
2	火	学習発表会保護者公開日 1年生(3校時)4年生(5校時)
3	水	
4	木	学習発表会保護者公開日 2年生(3校時)5年生(5校時)
5	金	学習発表会保護者公開日 3年生(3校時)6年生(5校時)

○23日は土曜授業で登校日となっております。

○行事予定については、状況により変更する場合があります。ご了承ください。

SC(スクールカウンセラー)の予定

SCは子育てに関する悩み事の相談を承っております。相談を希望される方は、事前に学校(担当:教頭)まで電話にてお申し込み下さい。

10月の予定 10月 4日(月) 10:00~11:50
18日(月) 13:30~16:20



